2010年（平成22年）　9月21日（火曜日）
（NO，10617）　先負（旧 8月14日）
夕刊　矢祭
東館字桃木町42　夕刊矢祭新聞社　昭和57年12月6日第3種郵便物認可
発行人 菊池正典 ☎46-3508 FAX46-3185　（日曜、祭日、第二・四土曜休刊）　月額1,000円

七十五歳以上を招き祝福

矢祭町敬老会

いつまでも元気で長寿を

遠藤、宮崎さんに百歳祝状と記念品

遠藤さんに百歳祝状贈呈

平成二十二年度矢祭町敬老会は、十九日午前九時半からユーパル矢祭において七十五歳以上の千二百九十七人（男四百八十一人、女八百十六人）を招いて盛大に挙行した。

古張町長挨拶に続き、今年度百歳を迎える東館字桃木町の遠藤演さん（十二月十一日）、東館字蔵屋敷（ユーアイホーム）の宮崎ノブヱさん（三月七日）に内閣総理大臣からの百歳高齢者祝状及び記念品を贈呈した。遠藤さんは二女の山本順子さん、宮崎さんは本人が出席した。

次に今年八十歳（傘寿）になった百八人（男四十三人、女六十五人）を代表して東館字館本の鈴木孝子さんに敬老祝金（商品券五千円）祝詞を贈呈した。

宮崎さんに百歳祝状贈呈

しあわせ金婚夫婦十三組を代表して中石井字黒助の星文男さん・ミチさんを表彰し、立原龍一県議、富永盛彦議長が来賓祝辞を述べ、祝電披露が行われた。

石井小学校一年の金沢恵太くん、二年の金沢凌真くんが「おじいちゃん・おばあちゃん」をテーマに作文を朗読、佐川粂雄町老人クラブ連合会会長がお礼のことばを述べた。

アトラクションは式典前にJA矢祭大正琴クラブが演奏、式典後は前石井小校長の芳賀徳也氏（現社川小校長）が「わくわくして生きる」と題して歌と講話、花見秀一棚倉署東舘駐在所長が「高齢者の交通事故防止対策について」を講話、町文化団体の矢祭歌謡クラブ、矢祭民謡愛好会、カトレアフラの会、ハーモニーやまつりが三味線伴奏、民謡、歌謡、フラダンス、合唱を発表し参加者を楽しませた。

矢祭歌謡クラブのアトラクション

ユーハイムで敬老会

社会福祉法人誠慈会（藤井俊宥理事長）特別養護老人ホーム「ユーハイム矢祭」（星護施設長）では、十七日ユーハイム矢祭多目的ホールにおいて利用者四十五名が参加して敬老会を開いた。利用者が一堂に会し、バイキングによる食事で交流し楽しいひとときを過ごした。

▼市町村対抗軟式野球大会に出場した矢祭町チームは、二十日あづま球場第六試合で西会津町と対戦し6対3で敗れた。

▼定例教育委員会は、あす二十二日午前十時から石井小学校で開き、学校訪問を実施する。

▼関岡小学校の稲刈りは、あす二十二日午前十時三十分から実施する。

▼下関河内小学校の稲刈りは、あす二十二日午後一時四十五分から実施する。

鮫川で乗用車の男性が死亡

交通死亡事故ゼロ五千百七十一日でストップ

十八日午後〇時十分ころ、鮫川村赤坂中野字宿入地内国道三四九号交差点で、鮫川村赤坂東野字大竹五九、会社員溝井広幸さん（二二）運転の乗用車が信号柱に衝突した。溝井さんは重傷を負いドクターヘリでいわき市の病院に搬送されたが外傷性肝破裂のため午後三時四十八分に死亡した。

棚倉署の調べで現場は十字路交差点で、溝井さんは浅川方面から鮫川村青生野方面に進行中、交差点左側の信号柱に衝突した。

鮫川村では一九九六年（平成八年）七月二十一日にバイクによる交通死亡事故が発生して以来、死亡事故ゼロ記録を続け、今年三月三十一日には県内の自治体で最長となる五千日を達成した。今回の死亡事故で記録は五千百七十一日でストップした。

御会葬御礼

亡父　小室剛男　儀

葬儀に際しましては御多忙中にもかかわらず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香料を賜りご厚志の程誠に有難く厚く御礼申し上げます

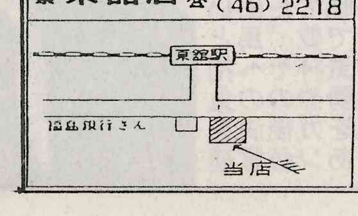
早速拝趨のうえご挨拶申し上げるべき処略儀ながら紙上を以て御礼申し上げます

平成二十二年九月二十一日

矢祭町大字東舘字中新田四六番地

喪主　小室利勝
横田哲夫（貞子）
坂本洋二（加代子）
小室政利
外　親戚一同

9月21日〜　10月20日まで
ファッションの
秋
得得セール
▷ドライ品3点◁
870円（税込）
組合せ自由
◉背広（上）◉ガウン　◉ブラウス
◉作業服　◉カーディガン（並）
◉事務服　◉ジャンバー（並）◉白衣
◉学生服（上）◉セーラー服（上）
◉スカート（ヒダ4本まで）◉ベスト
◉ブレザー　◉ネクタイ　◉ズボン
◉セーター（並）　◉スーツ（上）
毛布
オール3割引
矢祭 東舘店（金子洋服店内）☎（46）2218



御注意　絹・人絹、合成皮、礼服（黒）
スキーウェアー、ビーズ付
その他特殊品は除きます
おしゃれな....国から
CLEANING TOYO
東洋ドライ
クリーニング

区をあげて石井神社祭典

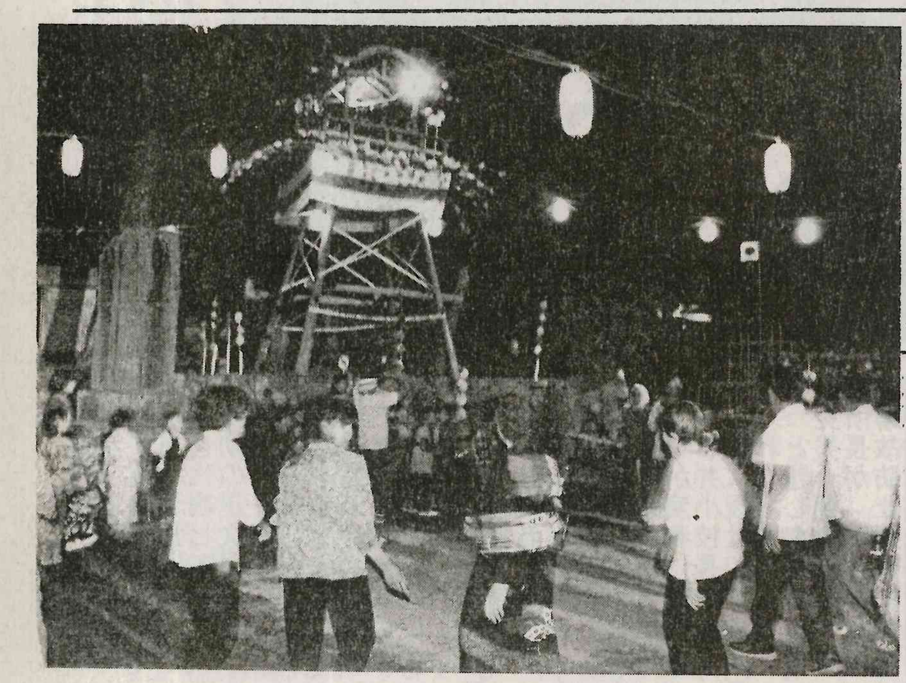
二十年ぶり復活

子ども相撲・豊年盆踊り

中石井字館谷に鎮座する石井神社の祭典は、十九日に中石井区あげて賑やかに開催した。

五穀豊穣を祈る歴史と伝統ある祭典を昔のように活気ある催しにしようと中石井青年会（菊池洋行会長・会員二十九人）が約二十年ぶりに「子ども相撲」「豊年盆踊り」を復活させ、金魚すくい、焼そば、焼きとりなどの出店も並べ秋祭りにふさわしい縁日広場となった。

当日は午前十時から中石井区、石井神社氏子総代による神事を執り行い、午後二時から境内に白線で丸い土俵を作り、子ども相撲を開いた。青年会員が行司役や審判員をつとめ、小学生が学年別、男女別に対戦し周囲に詰めかけた多くの地域住民が声援を送る中、押し合い、投げ合いの熱戦を繰り広げ盛り上がった。



午後六時からは花火が打ち上げられ豊年盆踊りを始め、櫓（やぐら）の上で打ち鳴らす太鼓の音に合わせて二重・三重の輪をつくり踊り続けた。

最後は懸賞抽せんにより特賞のテレビなど当選者に豪華賞品を贈り、二十年ぶりの復活は大成功のうちに終了した。

秋の全国交通安全運動

きょうからスタート

秋の全国交通安全運動は、きょう二十一日からスタートし三十日まで十日間実施される。

初日のきょうは朝の広報、街頭指導を重点的に実施し、棚倉警察署で出動式、矢祭支部が交通安全祈願祭、大子町、矢祭町、大子、棚倉両警察署による合同テント村を行った。（詳細後報）

▼ふくしま駅伝スタッフ実行委員合同会議は、きょう午後七時から町中央公民館で開く。

東舘小授業参観で四年生が親子でラオス学ぶ

東舘小学校の授業参観は、十六日午後一時十分から実施し、四学年はアジア教育友好協会（東京港区）事務局の金子恵美さんを講師に親子で「ラオスの子どもたちの生活」について学んだ。

金子さんは「広げようラオスへの思い、深めよう友だちの輪」をテーマに出前授業を行った。（左の写真）

また二時五分からは、PTA講演会を開き、精神保健福祉士の吉田麻里香さんを講師に「子どもとこころが通い合うコミュニケーヨン」〜気持ちの聴き方・伝え方〜と題し聴講した。

立原龍一県議

再選出馬表明

県議会議員・立原龍一連合後援会（近藤亥市会長）東白川合同役員会は、十九日夜開き、立原県議の二期目への出馬要請を行い、立原県議は要請を受けて二期目出馬を表明した。

立原氏は国道一一八号、三四九号、二八九号の改良促進、農林業の活性化、地場産業の活性化、高齢者や児童の福祉政策など施策を推進、自信の持てる東白川を構築し、東白川に住み続けていくため、次の世代へと受けついでいく重要な課題に取り組みたいと抱負を述べ、再選出馬への決意を表明した。その後必勝を期して乾杯やガンバロー三唱で気勢をあげた。

ソフトボール大会ナイターリーグ戦の結果

▼十四日

戸塚8－0舘本

石田7－6舘本

宝坂14－6下石井B

桃ノ木10－4高山A

▼十七日

下石井A4－2真木野

高山B10－2山野井

宝坂13－3桃ノ木

下石井B10－4高山A

石井神社祭典ご協力御礼

九月十九日開催しました石井神社祭典
「こども相撲」「豊年踊り」に際しまし
ては、区民皆様方から多大なるご寄付を
賜り誠にありがとうございました。
おかげ様で多くの方々に参加をいただ
き盛大に開催することができました。
紙上より厚く御礼申し上げます。

中石井青年会
会長　菊池洋行
外　会員一同